

包括大潤会だより

VOL.84

医療法人 大潤会 令和7年春
枚方市地域包括支援センター大潤会
枚方市長尾谷町3-6-20
072-857-0330
発効日 令和7年4月1日
発行責任者 管理者



今年は東北や日本海側はドカ雪も降り、例年より冬が長く感じましたが、啓蟄を過ぎたころから少しずつ暖かくなり、遅咲きの桜の花が目を楽しませてくれています。

新しい年度を迎え、この「包括大潤会だより」もA4サイズにリニューアル。今後は皆さまにお伝えしたい事を厳選して掲載していく予定ですので、今後ともよろしくお願いいたします。

自立支援型地域ケア会議についてのお知らせ

これまで偶数月に年5回以上の企画開催をしてまいりましたが、今年度から事例を元に検討する会議以外に、自立支援の概念の理解を共有できる内容であり且つ地域課題の抽出機能を持つ会議の開催での代替えが可能になっています。今年は5/22、9/25、11/27の3回 場所・時間は同じで大潤会2階14；30～15：30になります。



多職種連携研究会 介護保険事業所連絡会 3月17日

枚方公済病院にて、多職種連携研究会を開催いたしました。この研究会は高齢者支援に携わる介護の関係者以外に医療や行政等の関係機関も加わり、連携や支援について多職種で検討することを目的に開催しております。



今回は「高齢者の自動車運転」をテーマに、前半は交野警察の交通課から高齢者の免許について自主返納や相談事例なども踏まえて講義いただき、後半は参加者によるグループワークにて高齢者の自動車運転についての意見交換を行いました。講座では近年、自主返納の声が高まっていますが、家族も単に年齢だけで運転をやめさせるのではなく、危険性が生じる前に周囲が返納後の自動車に代わる生活のあり方を考え、その上で傾聴を重ねながら、一緒に運転や返納について丁寧に考えいく姿勢が大切であるとの話が印象的でした。

意見交換では多職種間での情報共有などで連携し、当事者や家族が運転免許について考える際の一助になればとの思いも聞かれました。

当日は介護保険事業所連絡会も併せて開催し、令和6年度の各校区での第2層協議体における取り組みや地域活動の内容をご紹介させていただきました。令和7年度も第2層協議体や包括の地域活動等へのご参加やご支援のほどをよろしくお願いいたします。



虐待介入ネットワーク会議 2月10日



ケアマネさんからは虐待を疑うような事実があってもまず様子をみたり、ケアマネ自身に非難の矛先が向くと大変だからなかなか声を上げられない・・・という意見が上がりました。

ご家族に精神疾患がある、経済的に厳しいなど多問題ケースは増えており、今回は社会福祉協議会、保健所の方々にもご参加いただきましたが、ケアマネさんから直接相談が上がることはほとんどないそうです。



まずは包括にご相談いただくことで必要な機関と連携したり、会議の場をもち関係者で共有し、役割分担をすることもできます。

これは虐待？ と気になる段階で声を上げていただくことにご協力をお願いします。



ハイリスクアプローチ ポピュレーションアプローチ

令和7年度も、健康状態不明の75歳以上の方のハイリスクアプローチ（個別訪問）と、ポピュレーションアプローチ（フレイル予防のための集団に対する介護予防講座）を予定していますので、ご協力よろしくお願いいたします。

半年間の歯科受診率は、大潤会圏域では大阪府全体での受診率を下回っています。

口腔機能も年々衰えていきます。放置していると誤嚥性肺炎を起こす可能性が高くなります。しっかりと噛むことで、消化吸収もよくなりますし、顎関節は脳に一番近い関節なので、鍛えると認知症予防にもつながると言われています。75歳を迎えたら年に1回、歯科健康診査を無料で受けることができます。

いつまでもおいしく食事ができて、健康を保てるように、年に1度は健康診断、歯科検診を受けるようにしてくださいね♪



オレンジカフェ

めえちゃん



3月6日のめえちゃんカフェは「笑いヨガ」の後、お茶を飲みながら「参加の感想」「認知症の対応についての相談」等、和やかにお話をしました。

次回は5月1日（木）14時～15時30分「人生会議について」を予定しています。



参加ご希望の方は、4月14日～24日（土日祭日は除く）午前9時～午後5時30分に

地域包括支援センター大潤会（TEL 072-857-0330）に連絡ください。

